

福音書を読む (聖書人になりたい・シーズン7)

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

ヨハネ福音書 9章 10章

目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

宮きよめの祭りの日

"さて、イエスは通りすがりに、生まれたときから目の見えない人をご覧になった。"

9章1節

"あたしは良い牧者です。良い牧者は羊たちのためにいのちを捨てます。"

10章11節

"・・・見えない人の目を開けることを、悪霊ができるというのか。"

そのころ、エルサレムで宮きよめの祭りがあった。時は冬であった。"

10章21-22節

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

9章：目の見えない人 10章：良い牧者

"さて、イエスは通りすがりに、生まれたときから目の見えない人をご覧になった。"

9章1節

"あたしは良い牧者です。良い牧者は羊たちのためにいのちを捨てます。"

10章11節

"・・・見えない人の目を開けることを、悪霊ができるというのか。"

そのころ、エルサレムで宮きよめの祭りがあった。時は冬であった。"

10章21-22節

福音書を読む (聖書人になりたい・シーズン7)

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

5章から10章までの流れ

5-6: しるしの奇蹟による証し

7-8: みことばの証し

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

5章から10章までの流れ

5-6: しるしの奇蹟による証し (荒野の奇蹟)

7-8: みことばの証し (荒野の仮庵)

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

5章から10章までの流れ

5-6: しるしの奇蹟による証し (荒野の奇蹟)

7-8: みことばの証し (荒野の仮庵)

9-10: 逆らうユダヤ人指導者への証し

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

ヨハネ福音書が書かれたのは・・・ (20章31節)

イエスが神の子キリストであることを・・・信じるためであり

また信じて、イエスの名によっていのちを得るためである。

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

9章と10章の構成

イエスが「神の子キリストであること」を・・・信じるためであり

9章：主イエスは罪人なのか神からの人なのか

また信じて、イエスの名によっていのちを得るためである。

10章：良い牧者と強盗の偽りの牧者

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

目の見えぬ人が見えるようになる (イザヤ42章)

"「見よ。あたしが支えるあたしのしもべ、あたしの心が喜び、あたしの選んだ者……」"

"こうして、見えぬ目を開き、囚人を牢獄から、闇の中に住む者たちを獄屋から連れ出す。"

イザヤ書 42章1,7節

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

目の見えぬ人は虐げられる

"「目の見えぬ人を道に迷わせる者はのろまれる。」民はみな、アーメンと言いなさい。" 申命記27章18節

"あなたは耳の聞こえない人を軽んじてはならない。目の見えぬ人の前につまずく物を置いてはならない。・・・"

レビ記19章14節

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

安息日に癒す

"イエスが泥を作って彼の目を開けたのは、安息日であった。"

"すると、パリサイ人のうちのある者たちは、「その人は安息日を守らないのだから、神のもとから来た者ではない」と言った。ほかの者たちは「罪人である者に、どうしてこのようなしるしを行なうことができるだろうか」と言った。そして、彼らの間に分裂が生じた。"

9章14,16節

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

さばきのために世に来た

"そこで、イエスは言われた。「あたしはさばきのためにこの世に来ました。目の見えぬ者が見えるようになり、見える者が盲目となるためです。」"

ヨハネの福音書 9章39節

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

目の見えぬ者たちよ (イザヤ42章)

"耳の聞こえない者たちよ、聞け。目の見えぬ者たちよ、目を凝らして見よ。"

"あなたは多くを見ながら、心を留めない。耳が開いているのに、聞こうとしない。"

イザヤ書 42章18,20節

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

あざあいだ 目の見えぬ偽善の律法学者、パリサイ人

"あざあいだ、偽善の律法学者、パリサイ人・・・"

"あざあいだ、目の見えぬ案内人たち・・・"

"エルサレム、エルサレム。預言者たちを殺し、自分に遣
あされた人たちを石で打つ者よ。・・・"

マタイの福音書 23章13,16,37節

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

羊は牧者の声を聞き分ける

"「まことに、まことに、あなたがたに言います。羊たちの囲いに、門から入らず、ほかのところを乗り越えて来る者は、盗人であり強盗です。」

"門番は牧者のために門を開き、羊たちはその声を聞き分けます。牧者は自分の羊たちを、それぞれ名を呼んで連れ出します。"

ヨハネの福音書 10章1,3節

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

ひとつの群れ、ひとりみの牧者

"...その羊たちはあたしの声に聞き従います。そして、一つの群れ、一人の牧者となるのです。"

ヨハネの福音書 10章16節

"あたしは、彼らを牧する一人の牧者、あたしのしもべ"ダビデ"を起こす。彼は彼らを養い、その牧者となる。"

エゼキエル書 34章23節

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

あざあいだ。自分を養っているイスラエルの牧者たち

「人の子よ、イスラエルの牧者たちに向かって預言せよ。預言して、牧者である彼らに言え。『神である主はこう言われる。あざあいだ。自分を養っているイスラエルの牧者たち。牧者が養あなければならぬのは羊ではないか。あなたがたは脂肪を食べ・弱った羊を強めず、病気のものを癒やさず・かえって力づくで、しかも過酷な仕方で彼らを支配した。』」

エゼキエル書 34章2-4節

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

牧者が"狼のようだ"

"その祭司たちはあたしのおしえを冒とくし、あたしの聖なるものを冒し、聖なるものと俗なるものとを分けず、汚れたものと、きよいものとの違いを教えなかった。また、彼らはあたしの安息日をないがしろにした。こうして、あたしは彼らの間で汚されている。その町の高官たちは、獲物をかみ裂く狼のようだ。人々の血を流し、たましいを滅ぼして、自分の利得をむさぼっている。"

エゼキエル書 22章26-27節

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

羊の群れを導くヨシュア

"あなたはモーセとアロンの手によってご自分の民を羊の群れのように導かれました。"

詩篇 77篇20節

"...主の会衆を、羊飼いのいない羊の群れのようにしないでください。"

"...ヌンの子ヨシュアを連れて来て、あなたの手を彼の上に置け。"

民数記 27章17-18節

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

ヨハネが話したことはすべて真実

"そして、イエスは再びヨルダンの川向こう、ヨハネが初めにバプテスマを受けていた場所に行き、そこに滞在された。多くの人々がイエスのところに来た。彼らは「ヨハネは何もしるしを行わなかったが、この方についてヨハネが話したことはすべて真実であった」と言った。

そして、その地で多くの人々がイエスを信じた。"

ヨハネの福音書 10章40-42節

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

神の家を建て上げる時

“・・・「この神殿を壊してみなさい。あたしは、三日でそれをよみがえらせる。」”

ヨハネの福音書 2章19節

“モーセが神の家全体の中で忠実であったのと同様に、イエスはご自分を立てた方に対して忠実でした。・・・しかしキリストは、御子として神の家を治めることに忠実でした。そして、私たちが神の家です・・・”

ヘブル人への手紙 3章2,6節

福音書を読む (聖書人になりたい・シーズン7)

#30 目の見えぬ 耳の聞こえない者たちよ

みことばに生きる聖書人が
生まれ増えていきますように

チャンネル登録と高評価で応援お願いします